

公立幼稚園の保育の様子をご紹介します

～函館市立戸井幼稚園～

幼稚園教育要領を踏まえ、幼児期にふさわしい
遊びを通して幼児の健やかな成長を
目指した教育

- 「生活習慣」「学びに向かう力」「思考・表現の基礎となる力」の3つの柱で押さえた「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を意識した保育実践を行っています。
- 令和元年度より園と保護者、地域、近隣学校と連携を更に深め、共に子育てをするコミュニティ・スクールとして取り組んでいます。

人・もの・こと…に喜んで関わり、考えたり試したり工夫したり、思いを伝え合ったり力を合わせたり等、「やってみよう」と心を弾ませて遊ぶ環境を大切にした保育

- ・友達と
- ・地域の自然と
- ・家庭と
- ・近隣の小学校、中学校と
- ・地域の小さい子やお年寄りの方と
- ・函館の街と

一人一人の様子に合わせた援助を積み重ね、小学校生活へつないでいきます

- 共に子育てを進める地域の幼児教育センターとして機能しています。

- ・未就園児園開放日「にこちゃんデー」
- ・親子登園日「といようキッズデー」
- ・親子で触れ合って遊ぼう
- ・誕生会後の園長とお母さん方とのお茶会(おしゃべりタイム)

考えて試して遊ぶ



じっくりと集中
して遊ぶ姿から



何度も挑戦して
遊ぶ姿から



友達と会話を楽しみ
ながら遊ぶ姿から

自然に触れて遊ぶ



安全について学ぶ



「防犯教室」
警察署巡查を要請

真剣に聞き入る
子ども達



「交通安全教室」
交通指導員を要請

子育て支援



「未就園児親子登園日」
小さい子の手を引いて
一緒に遊ぶ園児



親子で
触れ合って



誕生会后
お母さん方と園長の
「おしゃべりタイム」

近隣の小中学校と共に



地域の踊りを
教えてもらって



一緒に遊んで
憧れて



「小中合同運動会」
ラジオ体操を真似て

地域と共に



「夏のお楽しみ会」
・近隣の小学生を招いて
・ゲーム等保護者が
アイデアを出し合って



地域の老健施設を
訪問
「お互いに優しく」



地域の方から頂いた大きな南瓜でハロウィン



「餅つき会」
おいしいちゃん先生登場



海上保安庁航空基地
訪問
『救護用カゴを経験』